



第41回 「もったいない市」開催報告



平成30年9月9日(日)9:00~12:00

入場者数 大人 548名 子ども 221名(合計 769名)、持帰者数 201名

< 持込量 : 約616.90kg 持ち帰り量 : 約486.51kg リユース率 : 約80% >



開催前の様子



計量の様子



おもちゃコーナー



子ども服コーナー



婦人服の様子



受付の様子



紳士服コーナー



募金&ごみ減量啓発コーナー



上空からの様子

浜松市南部には大雨注意報が発令。開催準備中にはパラパラと雨が降っていましたが、ラジオ体操が始まる頃には、天候も回復。青空となりました。湿度70%とムシムシの中、汗が流れます。三ヵ月振りの開催となり、開催前から61名の方が並びました。電話による問合せも多く当日のみで15件。今回は、浜松市のごみ減量啓発事業「ごみ減量天下取り大作戦」に合わせて、生ごみの水切りや雑がみの分別啓発も行いました。その影響！？何と！！工場見学者60名(18組)と過去最高となりました。エコは未来館者アンケートでも「エコライフ」や「ごみ減量」について分かったと回答された方が多かったです。今回初参加の「ハマボラ」スタッフが活躍してくれました。中高校生が積極的にごみ減量啓発活動に関わってくれることで、市民全体に波及し、ごみ減量で天下を取る日も近いかもしれないと思えるイベントになりました。

「ハマボラ」スタッフの声

- ★いらなくなったものを他の人が欲しいというリユースの仕組みが面白いなと思いました。今まで授業でやったことを目の前で見て勉強になりました。(高3女子)
- ★いらなくなったものを他の欲しい人へあげて、再利用出来るのは捨ててしまうよりもいいと思った。(高1女子)
- ★自分もごみを減らす活動に参加したことで達成感を得られた。(中2男子)
- ★一連の流れがシステム化されている。何も知らない人が急に入っても直ぐに動けるようになることが分かった。(高2男子)



ハマボラ スタッフ78名



スタッフ 45名